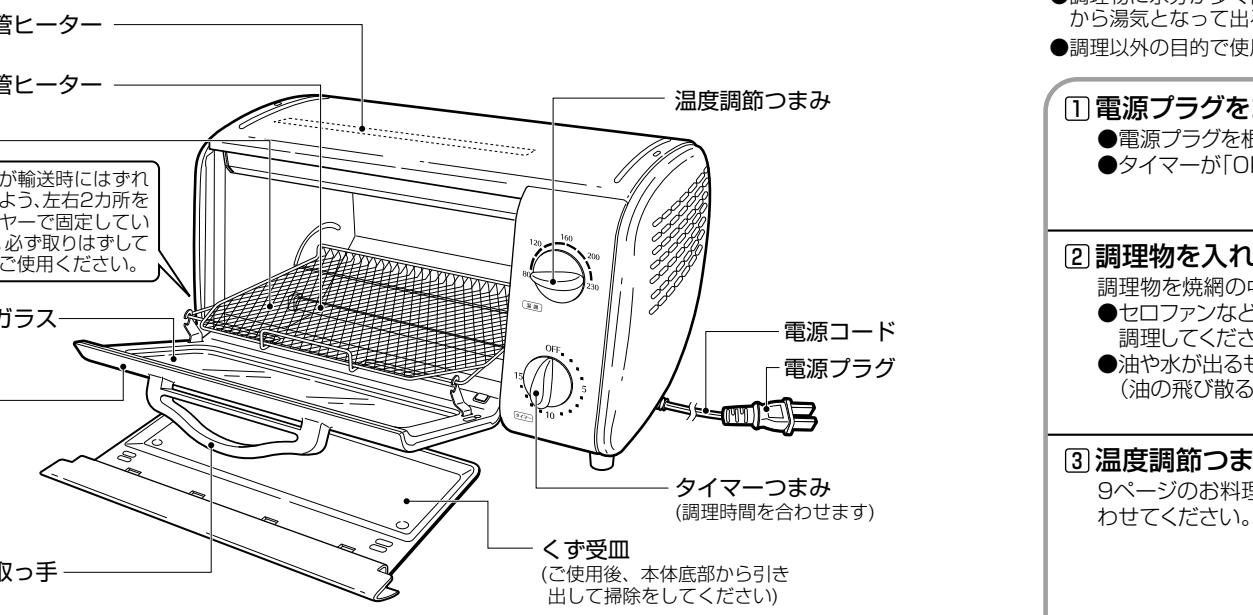
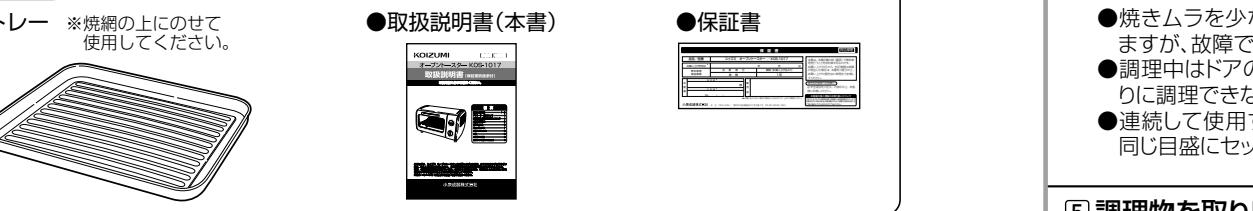


各部のなまえ

本体



付属品



温度過昇防止機能について

- 庫内が設定温度になると、サーモスタットがはたらき、ヒーターが一時的に切れます。その間、庫内は暗くなりますが、故障ではありません。庫内温度が下がると、自動的に再び通電します。また、ヒーターが切れている間もタイマーつまみは回ります。
- 2回以上連続調理をする場合は、前回の調理が終了した後、しばらくドアを開けたままにし、庫内温度を下げていただくと、ヒーターが早くつき、調理時間が早まります。
- ※焼け具合が変わりますので、調理中はドアを開けないでください。

正しい使いかた

- はじめてご使用になるときは3分ほど空焼きしてください。においや煙ができることがありますが故障ではありません。
- 調理物に水分が多く含まれている場合には、加熱することにより水分が蒸気となり、本体のドア上部隙間から湯気となって出ることがあります。製品品質および安全上の問題はありません。
- 調理以外の目的で使用しないでください。火災、やけどの原因となります。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。
- タイマーが「OFF」の状態であること、くす受皿を取り付けてあることを確認してください。

②調理物を入れます。

調理物を焼網の中央・左右均等に入れてください。

- セロファンなどで包装されている食品は必ず包装を取り除いて調理してください。火災発生の原因となります。
- 油や水が出るものは必ず付属のトレーを使用してください。(油の飛び散るものは焼かないでください。)

③温度調節つまみを合わせます。

9ページのお料理のてびきを参考にし、温度調節つまみを合わせてください。

④タイマーつまみを合わせ、調理をはじめます。

1目盛は約1分です。
「5」以下に合わせるときは「6」以上回してからもどしてください。

また、途中で中止したい時はタイマーつまみを「OFF」にもどしてください。

- 焼きムラを少なくするために石英管ヒーターの中央部は暗くなっていますが、故障ではありません。

●調理中はドアの開閉をひかえてください。庫内の温度が下がり、時間通りに調理できなくなることがあります。

●連続して使用する場合、2回目は1回目よりも時間を短くしてください。

同じ目盛にセットすると焼けすぎることがあります。

セットされた時間が終わると「チーン」と音が鳴り、加熱が終了します。

- 調理物の出し入れは、やけどのないように、ふきんやなべつかみを使用してください。

●加熱終了後もタイマーの動く音がしますが、故障ではありません。

⑤調理物を取り出します。

セットされた時間が終わると「チーン」と音が鳴り、加熱が終了します。

- 調理物の出し入れは、やけどのないように、ふきんやなべつかみを使用してください。

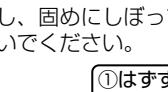
●加熱終了後もタイマーの動く音がしますが、故障ではありません。

⑥電源プラグを抜きます。

使用後は、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

- お手入れは本体が冷めから行ってください。

本体・焼網・トレーの汚れ



中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めにしぼって拭いたあと、乾いた布で拭いてください。

※本体の水洗いは絶対にしないでください。

●焼網のはずしかた

ドアを半開きにして、焼網を手前に引いてはずします。

※取り付ける場合は、はずしたの手順で行います。

トレーについて

●トレーにアルミホイルを敷くと、汚れにくくなります。

●トレーは加熱により音がしてそる場合があります。

●トーストは、パンの種類・大きさ・厚さ・枚数などにより焼き色が変わります。

肉や魚の調理について

乾いたやわらかい布で拭いてください。

※ヒーターが割れる原因となりますので、ヒーターには触れないでください。

庫内の汚れ

乾いたやわらかい布で拭いてください。

※ヒーターが割れる原因となりますので、ヒーターには触れないでください。

くす受皿の汚れ

①くす受皿を引き出し、パンくすなどを取り除いてください。

②中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めにしぼって拭いたあと乾いた布で拭いてください。

※くす受皿は遮熱板を兼ねています。お手入れ後は必ずくす受皿をセットしてください。

故障かな?と思われたときは

こんな場合

点検

加熱しない

- 電源プラグが抜けていませんか。
- 配線盤のヒューズまたはブレーカーが切れていませんか。

料理のできあがりが悪い

- アルミホイルなどで食品がおおわれていませんか。
- 調理の手順、タイマーのセット時間、トレーの使い方などは正しいですか。

いやな臭いがする

- 庫内に食品カス、油が付着したままになっていますか。
- トースターで使用できない容器を使っていますか。

温度過昇防止機能がはたらいていませんか。

- 温度過昇防止機能がはたらいていませんか。
- 庫内が暗い

タイマーつまみを回しても

- 温度過昇防止機能がはたらいていませんか。
- 庫内温度を下げてください。

●本品は温度調節しているために自動的にヒーターが消えたりつたりします。故障ではありません。

●以上のこと調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げ販売店にご相談ください。

お手入れのしかた

△注意

- 必ずタイマーつまみを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。
- 変色・サビ・傷の原因となります。
- こまめにお手入れしてください。汚れていると焼きムラの原因となります。

トレーについて

●トレーにアルミホイルを敷くと、汚れにくくなります。

●トレーは加熱により音がしてそる場合があります。

●トーストは、パンの種類・大きさ・厚さ・枚数などにより焼き色が変わります。

肉や魚の調理について

●油が飛び散らないようにアルミホイルでしっかりと包みトレーにのせてホイル焼きにしてください。また、食品の素材や、メーカーにより焼け具合に差がでますので、焼色を見ながら調理時間を調節してください。

トレーについて

●トレーにアルミホイルを敷くと、汚れにくくなります。

安全上のご注意

*ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

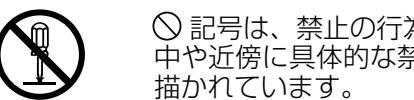
！警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

！注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示と絵表示の意味



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

！警告

●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭きとる。
ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

●AC100V以外では使用しない。
火災・感電の原因となります。

●定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用するとコンセント部が発火する原因となります。

●異常・故障時には、直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると火災・感電・けがの恐れがあります。

①

！注意

●電源プラグはトレーレーに油を入れて使用しない。
火災の原因となります。

●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。
感電・ショート・発火・発煙の原因となります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
火災・ショート・発火の原因となります。

●ドアガラスに強い衝撃を加えたり、傷をつけたりしない。
ドアガラスが割れる恐れがあります。

②

！警告

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。

●乳幼児が誤って電源プラグをなめないように注意する。
感電・けがの原因となります。

●硫酸紙やクッキングシートは使用しない。
ケーキミックス用の紙製焼き型も使用しない。
(発火の原因となります)

●改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

③

！注意

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。

●カーテンなど可燃物の近くで使用しない。
火災の恐れがあります。

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
けが・やけど・感電の原因となります。

●水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因となります。

④

！警告

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。

●壁や家具の近くでは使用しない。
蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形させる原因となります。

●燃えやすいものを本体の上にのせたり、本体の下に入れて使用しない。
火災の原因となります。

●ドアガラスに強い衝撃を加えたり、傷をつけたりしない。
ドアガラスが割れる恐れがあります。

⑤

！注意

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。

●生の魚や肉を直接焼かない。
調理物の油に引火することがあります。
必ずトレーレーを使用し、使用中は本体から離れないでください。

●ドアガラスに強い衝撃を加えたり、傷をつけたりしない。
ドアガラスが割れる恐れがあります。

●調理物やアルミホイルがヒーターに接触しないよう注意してください。
調理物が発火したり、アルミホイルが溶けてヒーターに付着し、故障の原因となります。

火災を防ぐために

●電源プラグを抜くときは電源コードをもたず必ず電源プラグをもって引き抜く。
感電・ショートの原因となることがあります。

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上、たたみやカーペット、テーブルクロスなどの上では使用しない。
火災の原因となることがあります。

●前面および側面の片方は30cm以上開放してください。
●プラスチックやビニールクロスなど熱に弱い壁や家具の場合は上記よりも距離を離してください。(変色、変形の原因となります)

●生の魚や肉を直接焼かない。
調理物の油に引火することがあります。
必ずトレーレーを使用し、使用中は本体から離れないでください。

調理物が発煙・発火した場合

故障を防ぐために

故障を防ぐために